



世界に照準 国際南科

朋有り遠方より来る 南科の実力を披露

南科管理局は2014年の一年間で国内外から189の訪問団をお迎えし、のべ8243人のお客様に南科を紹介することができました。スワジランド王国外務・国際協力大臣ムグワグワ・ガメゼ閣下一行、友好国国連常駐代表団インガ・ロンダ・キング氏一行、南アフリカ駐台聯絡辦事処代表Musawenkosi Aphane氏、アイルランド国会議員「友台小組」主席John McGuinness氏一行、カナダ駐台北貿易辦事処副処長Brandon Geithner氏、中国常州市副市长・方国強氏、日本経済産業省前次官・安達健祐氏など、各界で活躍する貴賓も南科を訪問。南科の着実な発展と技術力が高く評価されました。



■ スワジランド外務・国際協力大臣ムグワグワ・ガメゼ閣下（右から4人目）が南科を訪問（2014.07.09）



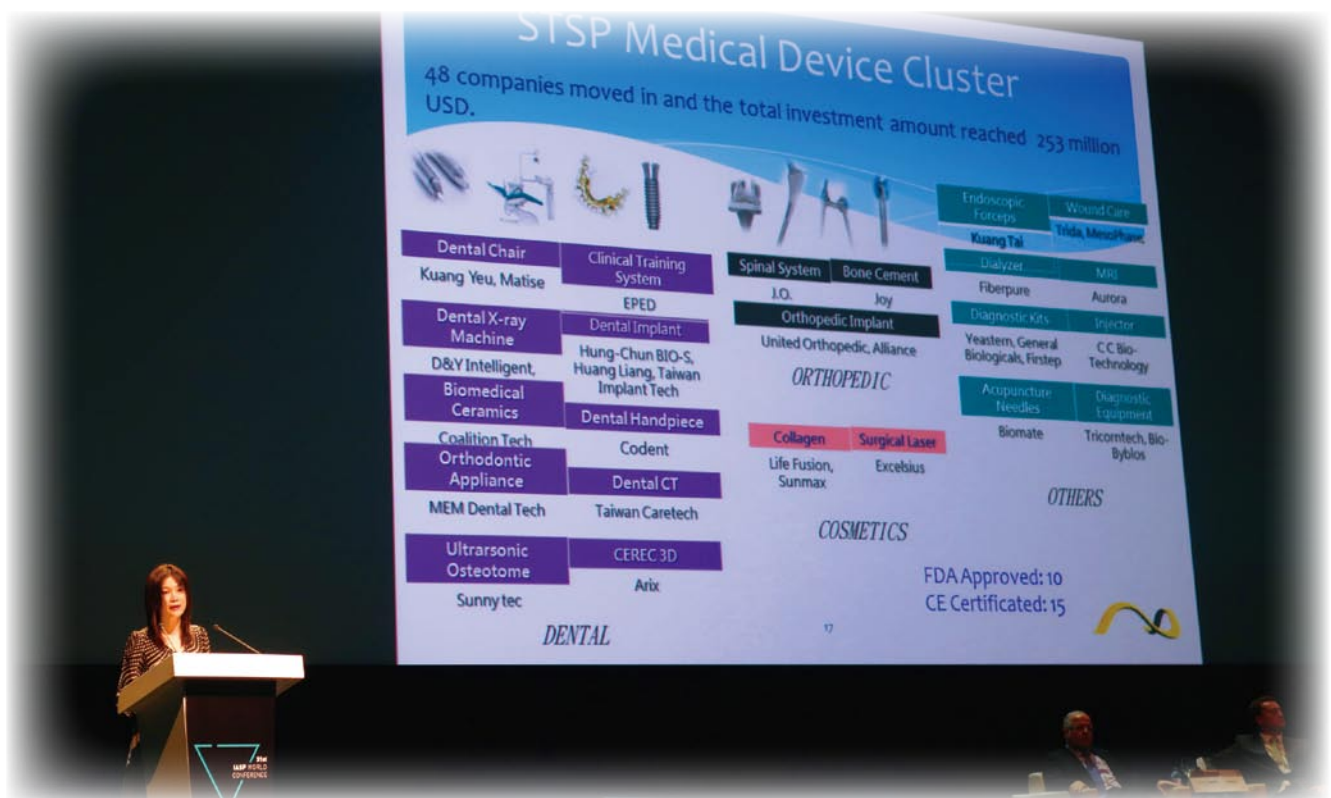
■ アイルランド国会議員「友台小組」主席John McGuinness氏（左から3人目）らによる訪問（2014.01.08）



■ カナダ駐台北貿易辦事処副処長Brandon Geithner氏（左から2人目）が南科を訪問（2014.10.21）

海外で積極アピール 世界への橋渡し

10月15日から22日までイラン・シラーズで開催された2014年アジアサイエンスパーク協会総会(ASP)及びカタール・ドーハで開催の世界サイエンスパーク協会総会(IASP)に出席し、グリーンエネルギー及び医材産業集積の形成をテーマに3本の論文を発表しました。陳俊偉・前局長は「技術経営と産業集積」分科会の司会としてイノベーションや産学協同の推進に取り組んだ経験を披露。さらに、「Qatar Today」誌にも取り上げられて南科の国際的な知名度アップにも貢献するなど、多くの成果がありました。



■ 南科管理局の代表がIASP総会で論文発表 (2014.10.21)



■ 「Qatar Today」誌の取材を受ける陳俊偉・南科管理局前局長 (2014.10.21)

